2016/07/20(木) 電波新聞

7 面掲載 「エレクトロニクス商社 各社の事業戦略 -ルネサス製をマイコン利用 アプリケーション拡充-」 記事

9 面掲載「明光電子なら 一気に解決！」広告

明光電子

ルネサス製をマイコン利用
アプリケーション拡充

十川 社長

明光電子は半導体・電子部品の調達から技術サポート、製造、検査までを一括サポートしている。

同社はルネサス製マイコン「スマートアナログ」を使った産業、農業などユーザーに合わせたアプリケーションの開発に取り組んでいる。

スマートアナログは、複数種類のセンサーやドライバーへの対応を想定し、回路構成および特性の変更をソフトウエアで設定できる製品群。マイコンからの制御で回路構成や特性が簡単に変更でき、これまで熟練者のスキルやノウハウ頼りで開発工数がかかっていたアナログ回路設計を大幅に改善する。

十川正明社長は「スマートアナログは各種センサー、スマートアナログ、通信モジュールを組み合わせることで様々なアプリケーションが可能になる。スマートアナログを用いたアプリケーションに対する引き合いがコンからの制御で回路構急増している。実証実験の遠隔通信を大幅に向上する。社会インフラ、農場、ビニールハウスなどの遠隔制御や地下との無線通信などの用途が考えられている。

水位モニタリングシステムはニシム電子工業とマホに送り、モニタリングやスプリンクラーで散水などができる。1ミリメートル単位で測定できる水位センサーを同社が自ら開発した。

土砂災害の予兆に対しても、スマートアナログで事前に感知する実証実験も始めた。

同社は社員教育に力を入れている。著名なプロスポーツ選手なども教育している専門の講師と契約し、全社員が月1回（2、3時間）の講義を受ける。

十川社長は「社員それぞれが自分の課題を明確にして、資質を高めることで成果は目に見えて上がっている」と語る。

に入っている案件もあり、共同開発した。静電容量方式タッチキーコントローラを活用し、水位を高精度で計測する。スマートアナログを使って農業で設置したセンサーで温度や水分を感知し、データを特定小電力無線でス